

2025/02/23

がん在宅療養フォーラム 2025 大阪

「いつでも頼れるがんの情報と相談先 探す、選ぶ、そして活用する」

(会場)

大阪医科薬科大学 本部北キャンパス (看護学部) 講堂

知ることが支えになる！

がん患者と家族のためのがん相談支援センター

池山晴人

社会福祉士・精神保健福祉士

大阪国際がんセンター がん相談支援センター

がんは恐いですか

がん相談支援センターは、 がん診療連携拠点病院（内）にあり 誰でも、 信頼できる情報を 中立の立場で橋渡しすることで、 自ら解決できるよう支援する

がんは怖いですか

「がん対策に関する世論調査」
内閣府 2023/10

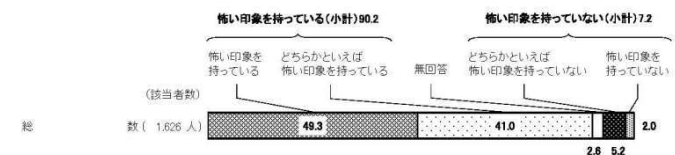
1. がんに対する印象について

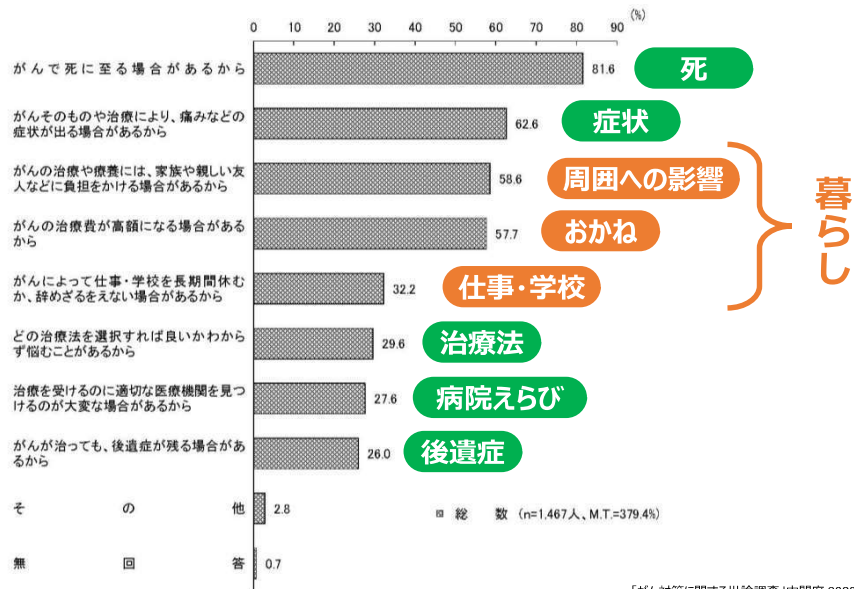
(1) がんに対する印象

問 1. あなたは、がんについてどのような印象を持っていますか。(〇は1つ)

	割合
怖い印象を持っている (小計)	90.2%
・ 怖い印象を持っている	49.3%
・ どちらかといえば怖い印象を持っている	41.0%
怖い印象を持っていない (小計)	7.2%
・ どちらかといえば怖い印象を持っていない	5.2%
・ 怖い印象を持っていない	2.0%

令和5年7月





「怖さ」を表す二つのことば

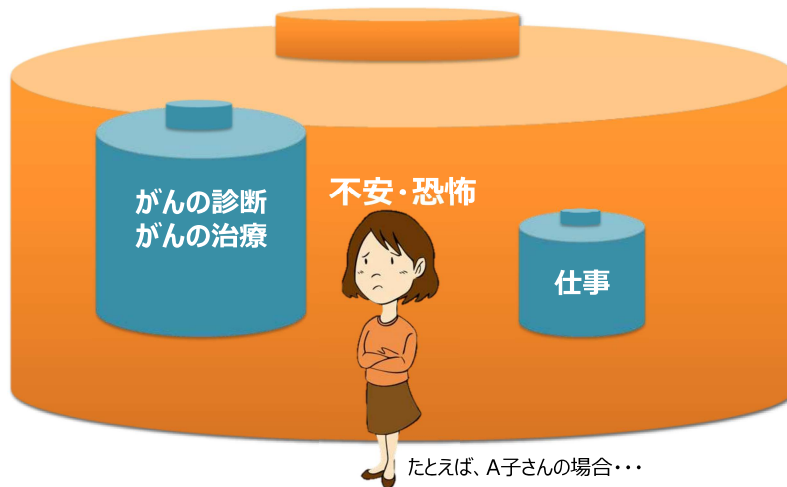


「おそれ」の対象がわからない/予想や予感



「おそれ」の対象がわかっている/直面している

不安と恐怖の糸をほぐし「正しく恐れる」



「正しく恐れる」ためには
正確な「情報」と「相談」が必須

第4期がん対策推進基本計画（令和5年3月28日閣議決定）概要

第1. 全体目標と分野別目標 / 第2. 分野別施策と個別目標

全体目標：「誰一人取り残さないがん対策を推進し、全ての国民とがんの克服を目指す。」

<p>「がん予防」分野の分野別目標 がんを知り、がんを予防すること、がん検診による早期発見・早期治療を促すことで、がん罹患率・がん死亡率の減少を目指す</p> <p>1. がん予防 (1) がんの1次予防 ①生活習慣について ②感染症対策について (2) がんの2次予防（がん検診） ①受診率向上対策について ②がん検診の精度管理等について ③科学的根拠に基づくがん検診の実施について</p>	<p>「がん医療」分野の分野別目標 適切な医療を受けられる体制を充実させることで、がん生存率の向上・がん死亡率の減少・全てのがん患者及びその家族等の療養生活の質の向上を目指す</p> <p>2. がん医療 (1) がん医療提供体制等 ①医療提供体制の均てん化・集約化について ②がんゲノム医療について ③手術療法・放射線療法・薬物療法について ④チーム医療の推進について ⑤がんのリハビリテーションについて ⑥支持療法の推進について ⑦がんと診断された時からの緩和ケアの推進について ⑧妊孕性温存療法について (2) 希少がん及び難治性がん対策 (3) 小児がん及びAYA世代のがん対策 (4) 高齢者のがん対策 (5) 新規医薬品、医療機器及び医療技術の速やかな医療実装</p>	<p>「がんとの共生」分野の分野別目標 がんになっても安心して生活し、尊厳を持って生きることのできる地域共生社会を実現することで、全てのがん患者及びその家族等の療養生活の質の向上を目指す</p> <p>3. がんとの共生 (1) 相談支援及び情報提供 ①相談支援について ②情報提供について (2) 社会連携に基づく緩和ケア等のがん患者支援 (3) がん患者等の社会的な問題への対策（サバイバーシップ支援） ①就労支援について ②のアピアランスケアについて ③がん診断後の自殺対策について ④その他の社会的な問題について (4) ライフステージに応じた療養環境への支援 ①小児・AYA世代について ②高齢者について</p>
--	--	---

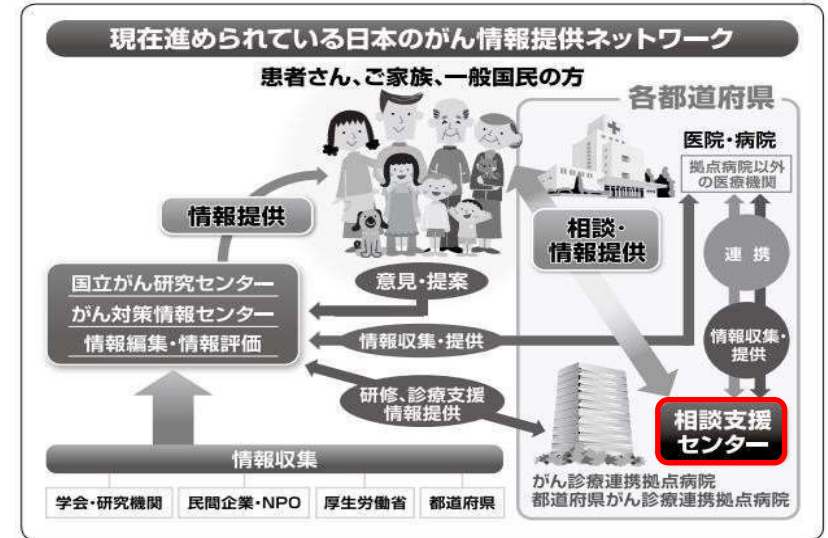
4. これらを支える基盤

(1) 全ゲノム解析等の新たな技術を含む更なるがん研究の推進	(4) がん登録の利活用の推進
(2) 人材育成の強化	(5) 患者・市民参画の推進
(3) がん教育及びがんに関する知識の普及啓発	(6) デジタル化の推進

第3. がん対策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項

1. 関係者等の連携協力の更なる強化	5. 必要な財政措置の実施と予算の効率化・重点化
2. 感染症発生・まん延時や災害時等を見据えた対策	6. 目標の達成状況の把握
3. 都道府県による計画の策定	7. 基本計画の見直し
4. 国民の努力	

がん対策として位置づけられた「がん情報提供ネットワーク」



がん相談支援センター
Cancer Information & Support Center

- 治療について**
 - ・がんや治療について詳しく知りたい
 - ・セカンドオピニオンを聞きたい
 - ・緩和ケアを受けられる病院はあるか
 - ・治療の副作用と上手に付き合いたい
- 家族とのかかわりについて**
 - ・家族にどう話していいかわからない
 - ・家族に心配をかけるのではないかな
 - ・家族の悩みも相談したい
 - ・家族として患者にどう接してよいかかわからない
- 希少がんについて**
 - ・希少がん（患者の数が少ないがん）の詳細な情報を知りたい
 - ・希少がんの治療や療養について相談したい
- 療養生活、制度やサービスについて**
 - ・仕事を続けながら治療はできるか
 - ・自宅で療養したい
 - ・活用できる助成・支援制度、介護・福祉サービスを知りたい
 - ・介護保険の手続きを知りたい
- 医師とのかかわりについて**
 - ・医師の説明が難しい
 - ・医師者に自分の疑問や希望をうまく伝えられない
 - ・何を質問すればよいかかわからない
- AYA世代(15歳～30歳代)のがんについて**
 - ・学校は続けられるか
 - ・就職や仕事はどうなるか
 - ・育児のことで困っている
 - ・子どもや親、職場や学校にどのように伝えればよいか
- 今の気持ち、不安や心配などについて**
 - ・今の気持ちを話したい
 - ・不安でたまらない
 - ・気持ちが落ち込んでつらい
 - ・何を相談してよいかかわからない
- 妊やう性、性に関することについて**
 - ・がんや治療は、妊娠や出産に影響するか
 - ・がんや治療によって、性機能や性生活に影響はあるか
 - ・パートナーとの関係が心配

がんについていろいろな相談ができるがん相談支援センターは全国461*の「がん診療連携拠点病院」にあります。その他、県が指定したがん治療の拠点病院にもがん相談支援センターがあります。

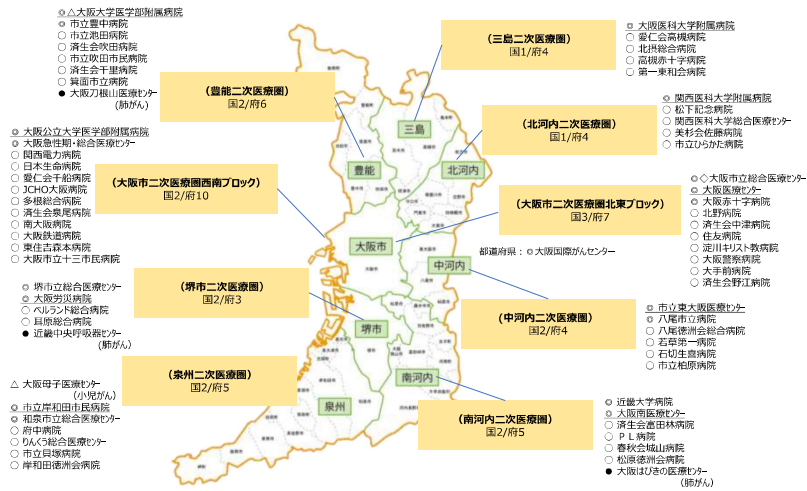
*2024/04現在

がん相談支援センターは、がんのことやがんの治療について知りたい、今後の療養や生活のことが心配、などがんに関わる質問や相談にお応えしています。

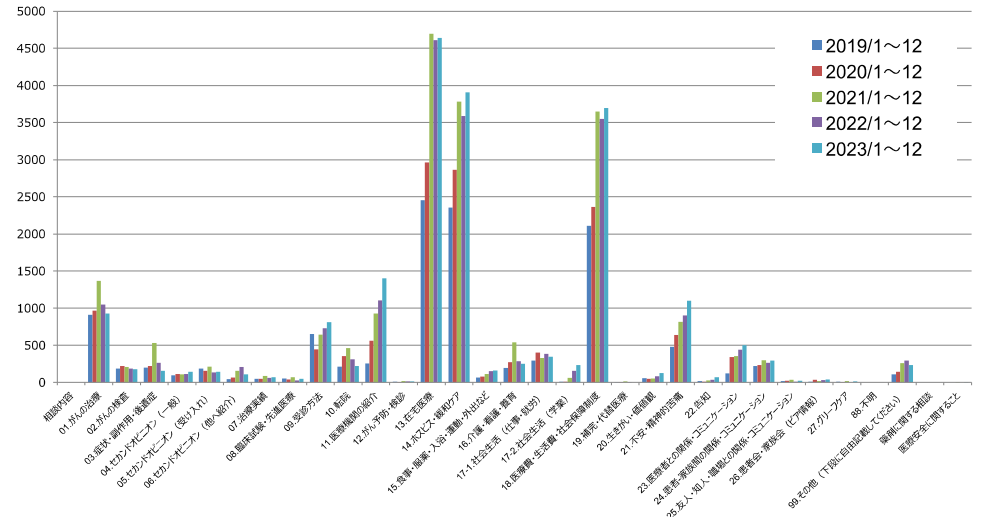
- その病院にかかっていなくても
- 無料で相談できます
- 匿名でもかまいません

がん相談支援センターで何が相談できるの？

がんの拠点病院（国指定/県独自指定）にはがん相談支援センターがあります



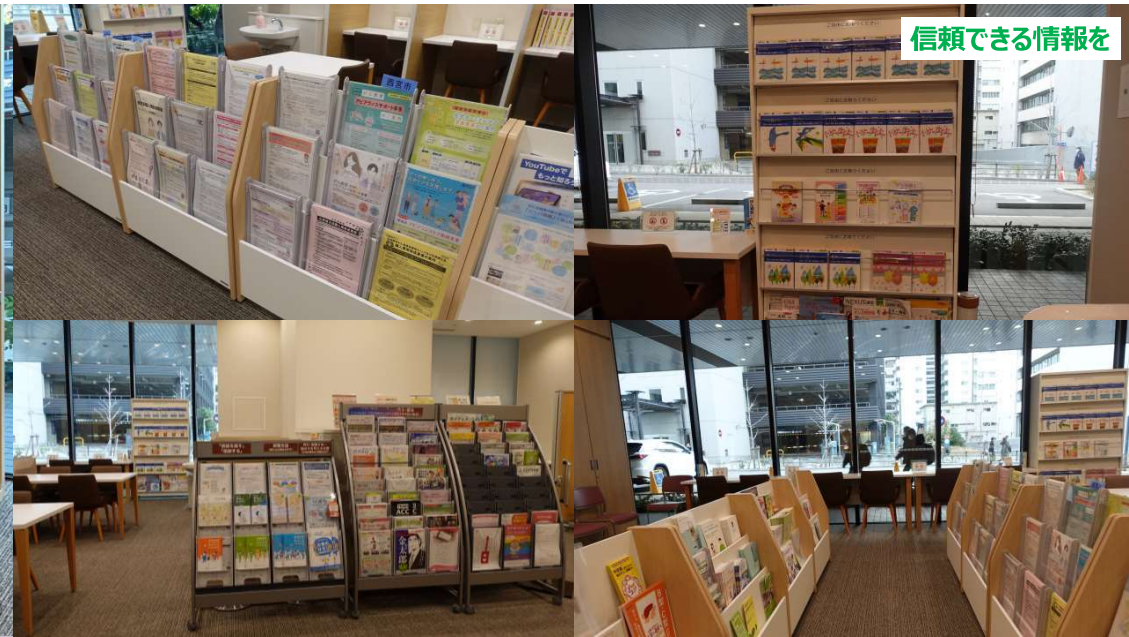
大阪国際がんセンターのがん相談支援センターに寄せられた相談





信頼できる情報を

2018/10/30



信頼できる情報を



中立の立場で橋渡しすることで
自ら解決できるよう支援する

がん相談支援センターがめざすもの

がん相談支援センターは、がん診療連携拠点病院（内）にあり、

1. 誰でも（その病院にかかっていなくても、匿名でもOK）
 - ・ 院内・院外を問わず、患者・家族を問わず、必要なら匿名で、かつ、無料で
2. 信頼できる情報を
 - ・ 「がん情報サービス」、その他の信頼できる情報を探し、活用して
3. 中立の立場で橋渡しすることで
 - ・ 医師・看護師からは中立の立場で説明、橋渡しを行うことで、理解を促す。また、橋渡し、支援の選択肢を広げるため院外の地域ネットワークを構築する
4. 自ら解決できるよう支援する
 - ・ 相談者に寄り添い、困りごとの本質をともに考え、情報を提供することで支援する